

SHIGERU SAKAI ACTIVITIES Vol.19

酒井茂の県政だより

発行責任者: 酒井 茂 〒399-4432 伊那市東春近原新田8243 TEL/FAX.0265-73-5606



が当たりなく
を生かす、光
を守る、強み
【A知事】約束
られる資質は
何か?

知事の政治姿勢

- ・コロナの時代を乗り切るには、時代にふさわしいリーダーが求められる。
- ・知事はリーダーとしての重い責任を果たしていかねばならないが、その責任を果たしていいのか資質が問われる。

Q酒井・阿部知事には知事に就任してから10年が経過したが、これまで知事として何を大切にしているのか、基本的な政治姿勢は?

コロナ後の

時代の地方行政におけるリーダーに求められる資質は何か?

Q酒井・計画が中断している天竜川支流の三峰川上流の「戸草ダム」については、河川整備計

画では「今後の社会経済情勢等の変化に合わせて建設時期を検討する」とされている。近年の気候変動により災害リスクが増大しており、計画策定当時とは状況が大きく変化していることから、建設時期の検討に入るべきと考えるか?

A知事・「戸草ダム」が計画されている三峰川は天竜川の支流であり、沿線の治水対策上非常に重要な河川と認識。県としては、流域治水プロジェクトの策定推進を進めると同時に、河川整備計画に基づく対応を国に求めていく。

・戸草ダムは事業着手からすでに30年余りが経過しているが、近年の気候変動のスピードは速く、早急に対応しなければ手遅れになることが懸念される。

Q酒井・「気候非常事態」を宣言し、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」を決意している県として、ダム建設時には水力発電所を建設することを提案するが?

A公営企業管理者・かつて「戸草ダム」建設の基本計画に発電事業者として参画した経緯、あるいは水力発電所の建設が未来への投資として、地域経済の活性化にも貢献することなども踏まえ、再び「戸草ダム」の建設

・田中知事は2001年に、戸草ダムの建設を中止する意思を国に示したため、戸草ダムの建設は進められなくなった。

・2009年には国土省は天竜川水系の河川整備計画を策定し、多目的ダムとしての戸草ダムの建設については検討が中断した。

・令和2年7月豪雨「災害で熊本県では球磨川が氾濫して多くの犠牲者が出たが、蒲島知事は記者会見で「川辺川ダムも選択肢の一つ」と述べ「ダムによらない治水のからの方向転換」を表した。

Q酒井・「気候非常事態」を宣言し、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」を決意している県として、ダム建設時には水力発電所を建設することを提案するが?

A公営企業管理者・かつて「戸草ダム」建設の基本計画に発電事業者として参画した経緯、あるいは水力発電所の建設が未来への投資として、地域経済の活性化にも貢献することなども踏まえ、再び「戸草ダム」の建設

Q酒井・「気候非常事態」を宣言し、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」を決意している県として、ダム建設時には水力発電所を建設することを提案するが?

A公営企業管理者・かつて「戸草ダム」建設の基本計画に発電事業者として参画した経緯、あるいは水力発電所の建設が未来への投資として、地域経済の活性化にも貢献することなども踏まえ、再び「戸草ダム」の建設

Q酒井・「気候非常事態」を宣言し、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」を決意している県として、ダム建設時には水力発電所を建設することを提案するが?

A公営企業管理者・かつて「戸草ダム」建設の基本計画に発電事業者として参画した経緯、あるいは水力発電所の建設が未来への投資として、地域経済の活性化にも貢献することなども踏まえ、再び「戸草ダム」の建設

Q酒井・「気候非常事態」を宣言し、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」を決意している県として、ダム建設時には水力発電所を建設することを提案するが?

A公営企業管理者・かつて「戸草ダム」建設の基本計画に発電事業者として参画した経緯、あるいは水力発電所の建設が未来への投資として、地域経済の活性化にも貢献することなども踏まえ、再び「戸草ダム」の建設

9月県議会 一般質問 (令和2年9月30日)



いどころに光を当てる、この3点を常に意識しながら県政に取り組んで来た。

必要なりーダーの資質は、先見性・政策実現力・人へ温かさがあることの3つ。

今後とも県政に対する責任感をしっかりと持ち、「しあわせ信州」の実現に向けて取り組んでいく。

「戸草ダム」の建設

画では「今後の社会経済情勢等の変化に合わせて建設時期を検討する」とされている。近年の気候変動により災害リスクが増大しており、計画策定当時とは状況が大きく変化していることから、建設時期の検討に入るべきと考えるか?

A知事・「戸草ダム」が計画されている三峰川は天竜川の支流であり、沿線の治水対策上非常に重要な河川と認識。県としては、流域治水プロジェクトの策定推進を進めると同時に、河川整備計画に基づく対応を国に求めていく。

行財政改革

・コロナにより社会経済が縮小化に向かう中で、県として思い切った構造改革を進めることにより、強固な行財政基盤を構築しなければならぬ。

Q酒井・新型コロナウイルスの影響により、国の財政状況がこれまでにない厳しい環境にある中で、どのような方針で来年度の予算編成に臨むのか?

A知事・大きな柱として、まずは新型コロナウイルスへの対応。合わせて東日本台風災害・7月豪雨災害等様々な災害からの復旧・復興、防災減災対策も喫緊の課題。加えて未来への投資という視点も大事。またDXやゼロカーボン等についてもしっかりと取り組む。県税収入の大幅な減収が見込まれる中で厳しい県政運営を迫られているが、事務事業の見直しも徹底した上で、選択と集中を強化して必要な政策に財源を集中的に投入していく。

Q酒井・コロナ後を見据えた行財政改革に取り組むために、現在の「行政経営方針」に代わって、具体的な取組内容、数値目

※知事は「河川整備計画に基づく対応を国に求めていく」と答弁していることから、今後伊那市の期成同盟会による県や国土省への要請活動が重要になります。

標、工程表を記述した新たな「行財政改革方針」を策定し、これを実行に移すことを提案するが?

A知事・行財政を取り巻く環境が大きく変化している中で、方針の見直しも必要。今後、国の地方財政計画の動向や、2月に新しい県の財政見直しを策定するので、これらと合わせて方針の見直しについても検討する。

Q酒井・県において新たな「行財政改革方針」を策定するとした場合、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進」という視点を含めることを提案するが?

A知事・DXの推進は県民への行政サービスの向上はもとより、組織内で働く職員モチベーション向上にも役立つ。国の動向も踏まえながら、DXの視点をしっかりと持って行財政運営を進める。

※私の提案で、県では現在の「行政経営方針」を見直し「行政改革方針」を策定する見込みになりました。

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは? デジタル技術とデータを活用し、既存の業務プロセス等の改善を行い、新たな社会の仕組みに変革すること。



具体的な取組内容、数値目標、工程表を記述した新たな「行財政改革方針」を策定し、これを実行に移すことを提案するが?

A知事・行財政を取り巻く環境が大きく変化している中で、方針の見直しも必要。今後、国の地方財政計画の動向や、2月に新しい県の財政見直しを策定するので、これらと合わせて方針の見直しについても検討する。

Q酒井・県において新たな「行財政改革方針」を策定するとした場合、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進」という視点を含めることを提案するが?

A知事・DXの推進は県民への行政サービスの向上はもとより、組織内で働く職員モチベーション向上にも役立つ。国の動向も踏まえながら、DXの視点をしっかりと持って行財政運営を進める。

